都城市立富吉小学校

やまはと

学校便り1月号
文責：校長
2025．１.９

自ら学び、豊かな心をもって、たくましく生きる児童の育成

新年あけましておめでとうございます。

昨年は保護者の皆様をはじめ、地域の皆様には本校教育活動にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も教職員一同力を合わせて、子ども達の健やかな成長と地域と共に歩む教育活動を推進して参ります。

今後とも皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

今年の干支（えと）巳（み）

今年は巳年、蛇は古来より、脱皮を繰り返し成長することから「再生」や「生命力」の象徴とされてきました。古い皮を脱ぎ捨てて成長していく蛇の姿は、私たちに一歩進んで変化すること、成長することの大切さを教えてくれているのかもしれません。

2025年がいきいきとした輝いたものになるように過ごしていきたいものです。

み・・・未来に向かって進もう
ど・・・努力が実を結ぶ年になって
し・・・幸せがたくさんおとずれますように。

１月の学校行事

１月７日　始業式
15日、16日　ＣＲＴ検査
15日　第4回　学校運営協議会
17日　山之口中入学説明会（6年）
21日　モーモー教室
29日　英検ＥＳＧ（6年）
30日　山之口未来創造塾（弥五郎塾）6年

３学期の始業式

７日には３学期の始業式を実施しました。式では冬休み中の生活を振り返り、新年を迎えた新しい気持ちで３学期の学校生活を大切に過ごしてほしいと話をしました。

３学期は、１年間のまとめをするだけでなく次の学年のスタートに向けて準備をする期間でもあります。目標を決めて、それに向かってコツコツと取り組むことが大切です。

「継続は力なり」と言います。小さなことからでよいので、目標を決めて続けることで成し遂げられた達成感や満足感を得ることができます。そこで自分に対する自信や自己肯定感が生まれてきます。「できない。無理。」とすぐにあきらめてしまうのではなく、困難なことにも粘り強く取り組む力やチャレンジする気持ちを育てていくことが大切です。

そばにいる大人は、結果だけを判断して評価してしまいがちです。そうではなく、努力している過程（取り組んでいる頑張り）を認め、称賛や励ましの言葉掛けをしていくことが、子どもの心の安心や安定につながります。そのような環境をつくり、子どもの健やかな成長を目指していきましょう。「よくがんばっているよ。えらいね。さすがだね。」といった言葉掛けをお願いします。

１月の生活目標「目標を決めて毎日コツコツと、よし、やろう。」

始業式では６年生の中嶋晃瑛さんが、「三学期になって頑張りたいことを発表しました。苦手なことに向き合い、中学生の準備となる３学期の学校生活を頑張っていきたいという内容でした。教頭先生からは、「こんな風になってみたいという夢や目標をもって、まず行動すること」についてお話がありました。

◇お知らせ◇

お別れ遠足の期日の変更です。

2月28日(金)から1週間遅らせて、3月7日(金)に実施とします。

【富吉小学校ホームページはこちら】↑